

※黒色または青色のボールペンで記入してください。  
消せるボールペンは使用しないでください。

別記様式第41の4(第22、第22の2関係)

(記載例)

【申請者が記入】 委任状兼承諾書

[本人が自筆困難な場合は代理人以外の家族等が記入]

令和3年1月22日

※本人の意思を電話等により確認します。また、代筆者の身分を証明するものが必要です。

奈良県公安委員会 殿

申請者氏名 奈良 大三郎

申請者との関係 子 代筆者 奈良 花子

私は、 運転免許の取消し(全部取消し)  運転経歴証明書の交付

の申請をしたいので、代理人 奈良 一郎 に申請手続の全てを委任するとともに、次の事項を確認し承諾しました。

- この申請が、私の意思に基づくものであること。
- この申請をしたとき以後、自動車等の運転が一切できなくなること又は失効した運転免許の特定失効手続は受けられなくなること。
- この申請について、以後撤回することができないこと。
- 運転免許を再取得する場合は、運転免許試験を受け合格しなければならないこと。
- 現在又は運転免許が失効した日において、運転免許の取消し、効力の停止の基準等に該当していないこと。

【代理人が記入】 誓約書

令和3年1月22日

奈良県公安委員会 殿

代理人

住所 奈良市大森町57番地の2

氏名 奈良 一郎

生年月日 昭和50年5月5日生

申請者との関係 子

私は、申請者 奈良 大三郎 の代理人として上記申請手続の全てについて委任を受けましたが、この申請が申請者の意思に基づくものであることを誓約します。

また、申請者の意思に基づかずにこの書面を不正に作成し、この申請を行った場合は、法律等により罰せられることを承知しています。

備考1 委任状兼承諾書欄は申請者が、誓約書欄は代理人が記載してください。

2 該当する事項の口にレ印を付けてください。